

ラジオ番組「おはよう！ニッポン全国消防団」

(放送日 令和6年8月31日(土) 又は令和6年9月1日(日))

ひろたアナ

「おはよう！ニッポン全国消防団」、今日は日本消防協会の秋本敏文会長、フリーアナウンサーで、ニッポン放送土曜朝の「徳光和夫とくもり！歌謡サタデー」でもおなじみ、徳光和夫さんをお迎えしています。

徳光さん

新しい日本消防会館はいよいよ完成のようですね。おめでとうございます。

秋本会長

ありがとうございます。本当に多くの方にご支援頂き、またどのような内容の会館にするかについて多くの方々のご意見を頂いて、おかげさまで先日、新会館の竣工式をまことにささやかですが、行わせて頂きました。

徳光さん

この新しい会館の内容はいろいろあるようですね。

秋本会長

ええ。総面積16,000平方メートルですが、屋上に消防殉職者の慰霊碑を安置し、1階には日本消防防災情報センターという、一般の方にも自由に入って頂ける消防関係のいろいろな情報の提供センター、3階から5階に、音響もよい、いろいろなイベントに使用して頂ける1,000席のホールを設けます。そして、6階には消防関係の皆さんのお休み所を設け、各地からおいでになった方々同士でいろいろお話ができる「たまり場」を設けます。

徳光さん

今までの会館よりはいろいろな内容があって面白そうですね。これは消防関係の皆さんともご相談したのですか。

秋本会長

はい。諸先輩や現場で活動をなさっている方などにいろいろご意見を頂いて検討してきました。私の知る限りで申しますと、世界に例がない消防の総合拠点だと申し上げてよいと思います。そして、この会館の完成に至るまで、消防関係の方々には勿論、地方自治関係の方々にも大変なご協力を頂きましたので、心からの感謝の気持ちを込めて、皆さんによるこんで頂けるような運営をしなければなりません。

徳光さん

もう、いろいろなイベントなど計画しているのでしょうか。

秋本会長

はい。最初に、消防関係の皆さんへのお披露目の気持ちも込めまして、毎年9月に開催しています消防殉職者の慰霊祭を10月初めにこの新会館の最初のイベントとして開催し、11月には、新会館を舞台にした自治体消防制度75周年の記念式典などを行い、さらに、地域の防災体制を支えて頂いている皆さんにご参加頂く地域防災力充実強化への動きの全国大会を開催します。このうち、自治体消防75周年記念式典は、10年程前に、東京ドームで4万人近い消防関係者にご参加頂いて開催した65周年記念イベントの今年版なのですが、公式イベントとして特に皆さんに評価して頂けるものにしたいと思っています。実は10年前の記念式典では、徳光さんに司会進行をして頂きましたので、今回は規模が小さいですけど、大変重い式典ですので、今回も徳光さんに司会をお願いしたいと考えております。

徳光さん

いろいろありますね。私もできる限りご協力したいと思います。このところお正月の能登半島地震など、さまざまな災害がありますが、消防団員の皆さんが減少しているそうですね。

秋本会長

そうなんです。消防団員の確保など地域防災体制強化は何とかなければなりませんので、1階の日本消防防災情報センターでは、関東大震災や阪神大震災のほか、全国各地の消防防災活動の状況などを、一般の方々にもご覧頂いて、消防署や消防団の活動、さらに、地域の皆さんと一緒に地域防災活動が大事だということをお知らせできるように情報提供したいと思っています。

徳光さん

大変ですね。皆さんがんばってください。

秋本会長

そして、世界中で大規模な山火事発生など災害の様相が変わっており、各国消防、それぞれががんばっていますので、そのような情報を交換する国際会議も何とかやってみたいと思っています。

徳光さん

まさに、世界に例のない消防センターの使命発揮ですね。楽しみですね。

ひろたアナ

ご苦労さまですが、日本消防のためがんばってください。
ありがとうございました。

ひろたアナ

おはよう！ニッポン全国消防団 今日徳光和夫さんをゲストにお迎えし、日本消防協会の秋本敏文会長にお話を伺いました。
ありがとうございました。